

## 令和5年度第5回定例社会教育委員会議事録（議事要旨）

- 1 開催日時 令和6年2月15日（木）午後2時～午後3時
- 2 開催場所 中央図書館 2階 視聴覚室
- 3 出席者  
(委員)  
藤田委員長、鳥居副委員長、芦田委員、田中委員、高橋委員、工藤委員、大宮委員、室井委員  
(事務局)  
生涯学習部長、生涯学習部次長（兼）高洲公民館長、生涯学習課長（兼）青少年センター所長、市民スポーツ課長、郷土博物館長、中央図書館長、青少年課長、生涯学習係（2名）
- 4 傍聴人 3名
- 5 議題
  - (1) 報告事項
    - ① 千葉県誕生150周年記念・浦安市市制施行40周年記念  
浦安アートプロジェクト「浦安藝大」まちなか展示・トークイベント・ワークショップ開催報告
    - ② 浦安市市制施行40周年記念・第43回浦安市美術展開催報告
    - ③ 「令和5年度 浦安市成人式 二十歳の集い」開催報告
    - ④ 令和5年度 第3回公民館運営審議会開催報告
    - ⑤ 令和5年度 第2回図書館協議会開催報告
    - ⑥ 社会教育関係行事案内（R6.3.1～R6.4.30）
  - (2) その他

(1) 報告事項

各報告については、資料の配付をもって説明とした。委員からの主な意見・質問等は以下のとおり。

①千葉県誕生150周年記念・浦安市市制施行40周年記念

浦安アートプロジェクト「浦安藝大」まちなか展示・トークイベント・ワークショップ開催報告

- 委員長 令和5年度は浦安アートプロジェクト「浦安藝大」のイベントが多数実施され、自分もそれらに参加してきたが、東京藝術大学の学長も熱心にイベントに来てくださるので、非常にありがたく感じている。プロジェクトの今後の方向性について伺いたい。
- 事務局 浦安アートプロジェクト「浦安藝大」は、市と東京藝術大学が連携し、市民とともに地域や社会の課題を解決するきっかけづくりとして、さまざまなアートを実践していくプロジェクトである。今後も引き続き、市の課題の解決に向けて、各担当課とともに、より多くの市民に参加いただきながら、行っていく予定である。
- 委員 担当課と言われたが、担当課はどこなのか。
- 事務局 課題の内容により、それを担当する課と連携しながら、プロジェクトを実施していく予定である。
- 委員 市民団体のイベントなどで、芸術的なことをしてみたいという声があがった際は、東京藝術大学に何かお願いできたりするものなのか。
- 事務局 浦安アートプロジェクト「浦安藝大」は、単に美術などの芸術を知っていただく事業でなく、アートの手法を用いて、市民に市の課題に気づいていただくことが趣旨である。サークル等の芸術的なイベントに講師を紹介するというような話ではないので、ご理解いただきたい。
- 事務局 浦安アートプロジェクト「浦安藝大」は、みなさん、最初は、何か造形物を作ることをイメージしたと思うが、決して、何かを作ることが目的ではない。例えば、「風の子」のイベントでは、子どもたちに吹き流しを作ってもらって、総合公園に設置し、浦安に吹く風を体験してもらった。この吹き流しを作る過程をアートとして捉えることが、アートを通じて市の課題に気づくということである。今後も様々な形で、プロジェクトを進めていく。

委員長 10月22日(日)のトークイベント「市民×アート？」に参加したが、アーティストと市民とのコラボレーションで、市民がどう街を変えていくかという話し合いができて良かった。新しい見方で街を見て、とても貴重な体験をした。プロジェクトの今後に注目したい。東京藝術大学との縁が切れないようにお願いしたい。

事務局 東京藝術大学との連携については、少なくとも令和4年度より3年間の覚書を締結しており、今後も中長期的に取り組んでいきたいと考えている。

## ②浦安市市制施行40周年記念・第43回浦安市美術展開催報告

委員 昨年度より来場者数が減っているなので、例えば、市役所の市民ギャラリーを使用するなど、会場を変更したほうが良いのではないかと思う。

事務局 今年度は219点の出品数があったが、多くの作品を展示する必要があるため、市民プラザWave101の市民ギャラリーと多目的大ホールの2か所の会場を使用している。来場者数を増やすための方策については、検討したい。

委員 今回は、広報はどのように行ったのか。

事務局 チラシを作成し、高校や大学に配布を行った。

委員長 浦安市美術展への市内の高校生の出品状況を教えてほしい。

事務局 また、市内の高等学校4校による浦安市内高等学校合同作品展が1月に開催されたが、この作品展に対しては、市から何か支援は考えていないか。

事務局 浦安市美術展への市内の高校生の出品については、日本画は6名の出品があり、うち佳作が2名、洋画は12名の出品があり、うち奨励賞4名、佳作2名であった。浦安市内高等学校合同作品展への支援については、今のところ考えていない。

委員 浦安市内高等学校合同作品展については、高校の教員として、準備作業はあまり負担を感じていない。今後は、中学生も参加できると良いと思う。

### ③「令和5年度 浦安市成人式 二十歳の集い」開催報告

委員長 今年度は、新型コロナウイルス感染症が5類に移行してから初めての開催だったが、「雲外蒼天」というテーマに込められた想いも良く伝わってきて、また過去最高の出席率だったということもあり、とても良い式典だったと思う。そのような中、今年度二十歳を迎えた方々にも様々な方がいたと思うが、障がいのある方への対応について伺いたい。

事務局 例えば、介助が必要な方は、介助者も式典に参加できるよう対応している。

委員長 介助者は、個人で見つけなければならないのか。また、介助が必要な方は、今回何人ぐらいいたのか。

事務局 介助者は、個人で対応していただいている。

委員 また、介助が必要な方の参加者数は、24名であった。高校の教員をしているが、式典に参加しなかったという人の声も聞く。参加しなかった人の理由として、外国にルーツを持つ人や中学校受験をして地元で仲の良い友人がいないなどの理由のほか、振袖を着ないと式典に参加しても浮いてしまうのではないかという心配をしている人もいる。広報うらやす1月15日号の表紙に、振袖の方の写真が掲載されていたが、今後は、振袖を着ていない方の写真も掲載してもらえると嬉しい。

### ④令和5年度 第3回公民館運営審議会開催報告

委員 インターネットリテラシーは重要だと思うので、中央公民館主催のインターネットリテラシーの講座内容を伺いたい。また、今後、他の公民館でも同様の講座を開催する予定はあるのか。

事務局 中央公民館のインターネットリテラシーの講座は、小学3年生以上の子どもたちを対象に、講師を招いて、インターネットで注意することなどをネットゲームを題材に楽しみながら学んでもらう内容である。他の公民館も含め、年代を問わずネットリテラシーの講座を開催していきたい。

委員長 富岡公民館主催の退職校長会との連携事業についてだが、私自身、中央公民館、富岡公民館、美浜公民館で書初めの

練習会の講師として参加した。どの会場も小学3年生から6年生まで、多くの子どもたちが参加し、関心の高さが伺えた。特別支援学級に在籍している児童の参加もあった。公民館主催事業に限らず、支援が必要な人に対し、市はどのような体制をとっているのか伺いたい。

事務局 市としては、障がいのある人だけではなく、誰もが参加しやすいよう考えている。例えば、イベントに応じて、手話や要約筆記を行ったりしている。様々な方に気軽に相談していただけるような体制づくりに取り組んでいる。

委員 「ヤンゴンかるた」事業は、他国の文化を知ることができるので、意義あるイベントだと思う。市内の大学には、海外からの留学生も在籍していると思うので、イベント要素のある企画と共に、落ち着いた環境で留学生と十分に話し合えるような企画もあると、もっと異文化を学ぶことができるのではいかと思う。

#### ⑤令和5年度 第2回図書館協議会開催報告

委員長 出版科学研究所の統計から、紙の書籍の販売がこの20年間で半分になったことがわかった。出版数の減少が、図書館にどのような影響を与えているのか。

事務局 図書館は、出版された中から購入本を選書するため、出版数の減少により購入する本に困るようなことはない。

委員 「ファブスペース」とは、どのようなものか。また、子ども図書館の構想の進捗状況を知りたい。

事務局 「ファブスペース」は、今年度中央図書館に、市民を対象にしたものづくりの工房を設置するものである。内容は、3Dプリンター、レーザーカッターなどの機器のほか、アナログの工具などを用いて、さまざまなものづくりを体験してもらうという事業である。令和6年3月23日オープンの予定である。

事務局 (仮称)子ども図書館については、令和6年度に基本設計の修正を予定している。

#### ⑥社会教育関係行事案内 (R6. 3. 1~R6. 4. 30)

意見・質問等はなし

(2) その他

- ①葛南地方社会教育連絡協議会理事・担当者会議、令和5年度葛南地方生涯学習振興大会等について、委員長から報告があった。主な内容は、以下のとおり。

委員長

葛南地方社会教育連絡協議会理事・担当者会議は、令和6年1月12日（金）に八千代市教育委員会庁舎で開催し、2月に行う葛南地方生涯学習振興大会の運営の確認や各市の成人式の報告などが行われた。

令和5年度葛南地方生涯学習振興大会は、令和6年2月9日（金）に八千代市のセントラルスポーツ生涯学習プラザで開催され、市川市から「社会教育と学校教育の連携・協働」の事例発表が行われた後、「地域・家庭円満会話術」をテーマにした川本正秀氏による講演が行われた。

令和6年度の葛南地方社会教育連絡協議会の会長は浦安市であり、また、葛南地方生涯学習振興大会の会場は浦安市の中央公民館となっている。浦安市が会場なので、是非みなさんにもご参加いただければと思う。

他の報告として、高洲中学校のPTAが、今年度、優良PTA文部科学大臣表彰を受けたことをお知らせする。

委員

高洲中学校のPTAが表彰を受けた内容としては、プログラミング教室を実施し、ドローンの編隊飛行を行ったことなどのICT活用プロジェクトが評価されたものである。

②次回の会議日程について

次回の会議日程について事務局より説明

令和6年度第1回定例社会教育委員会議

日時：令和6年4月25日（木）午後2時からを予定

場所：市役所 4階 S3・S4会議室

令和6年度第2回定例社会教育委員会議

日時：令和6年6月20日（木）午後2時からを予定

場所：市役所 4階 S3・S4会議室